

## 調査概要・用語解説



### 調査概要

調査名称	地域コミュニティの活性化に向けた多様な主体による協働の事例調査
調査目的	地域コミュニティの活性化に向けて、町会・自治会と企業・大学・NPO等とが協働で取り組んだ先進的な事例を把握し、そこで得たノウハウを東京都内の地域コミュニティ活性化に関する施策に生かす。
調査対象	協働による地域コミュニティの活性化に取り組む、全国の町会・自治会と企業・大学・NPO等
調査期間	2021（令和3）年6月～2022（令和4）年2月
調査手法	訪問調査またはオンラインインタビュー調査
調査内容	町会・自治会と企業・大学・NPO等との協働事例 ①事前調査 文献調査および、上記調査目的にある事例に知見のある学識経験者・有識者へのヒアリング ②上記①より先進地域を選定し、町会・自治会等へヒアリング

### 用語解説

#### 1 「協働」とは

「複数の集まりが共通する目的のもと、お互いにそれぞれの力や知恵・経験等を持ち寄り、その目的達成のために取り組むこと」とする。

参考：東京都「東京都における社会貢献活動団体との協働～協働の推進指針～」(平成13年8月)

#### 2 「地域コミュニティ」とは

「(生活地域、特定の目標、特定の趣味など) 何らかの共通の属性及び仲間意識を持ち、相互にコミュニケーションを行っているような集団(人々や団体)」、および、「共通の生活地域(通学地域、勤務地域を含む)の集団」とする。

参考：総務省「総務省コミュニティ研究会参考資料」(平成19年2月7日)

#### 3 「コーディネーター」とは

「地域に住む様々な人や状況を把握し、その地域に合った方法で双方のニーズを満たして、事業や活動がスムーズに進むよう調整する役割を担う人または、それを行う組織のこと」とする。

参考：認定NPO法人日本ボランティアコーディネーター協会「ボランティアコーディネーターとは」  
<[https://jvca2001.org/whats\\_vc/](https://jvca2001.org/whats_vc/)>